

JA みのぶ



稲刈り作業 加藤 穎行さん（美唄市豊葦町3区、9月6日）

■発行日/令和元年10月1日/No.1410号

■発行/峰延農業協同組合

〒079-0192 美唄市字峰延37番地

Tel 0126(67)2111 Fax 0126(67)2793

ホームページアドレス <http://www.ja-minenobu.or.jp/>

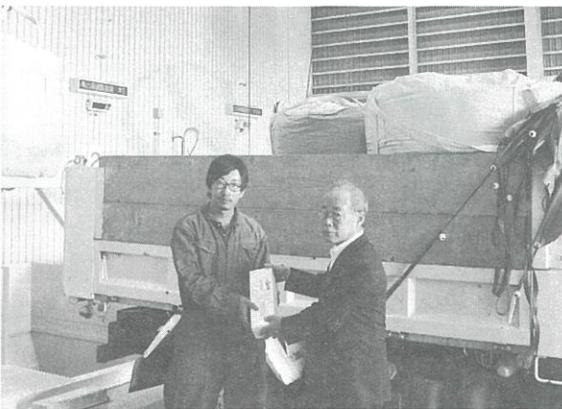
■編集/総務課 ■印刷/空知印刷株式会社

玄米ばら集出荷調製施設で

新米搬入始まる

J A 管内の稻刈り作業は早い方で9月6日頃から始まり、玄米ばら集出荷調製施設は前年より7日早い9月15日から受入を始めました。

施設の搬入一番乗りは、岩見沢市峰延町の渡辺雅実さんで、当日は後継者の慶太郎さんが「ななつぼし」3169kgを搬入しました。渡辺さんは本年産米の搬入一番乗りを記念して森川組合長から記念品が贈呈されました。



記念品を受け取る渡辺慶太郎さん

8月臨時理事会の開催について

8月30日開催の臨時理事会において次の事項が協議されました。

- ◇協議事項◇
1. 令和元年産米穀に係る概算金単価の設定について
 2. 信用限度を超えた資金の貸付について
 3. 諸規程の変更について
- 第8回（9月定例）理事会の開催について**
- 9月25日開催の第8回理事会において次の事項が決定されました。
- ◇付議事項◇
1. 信用限度を超えた資金の貸付について
 2. 玄米ばら施設色選利用料の変更について
 3. 記念品を受け取る渡辺慶太郎さん

岩間 キヨ子さん (87歳) 8月28日
川島 邦浩さん (82歳) 9月5日
林 政男さん (84歳) 9月14日
三浦 常義さん (86歳) 9月14日
山上 千代子さん (76歳) 9月20日

美唄市豊葦町4区
美唄市上美唄中央
岩見沢市峰延町261-5
美唄市峰延町峰樺一区
美唄市峰延町東

-報徳-

まず労力を譲る

貧しく翁の下男をしていた者が、国に帰るために暇乞いをした。その時翁はい

われた。空腹のときに、よそへ行つて、飯を食わせてください。そうし

たら庭を掃きましょう、といつても、決して一飯をふるまう者があるはずはない。空腹をこらえてまず庭を掃いたら、あるいは一飯にありつく事もあるだろう。これが、おのれを捨てて人の従う道であつて、百方手段が尽きはてた時でも、行われうる道なのだ。私が若い頃、初めて家を持つた時に、一枚の鍬が破損してしまった。隣の家に行つて鍬を貸して下さいといつたら、隣のじいさんは、今この畑を耕して菜をまこうとするところだ、まき終わらねば貸してやれない、という。私は家に帰つても別にする仕事がないから、私がその畑を耕してあげましようと言つて耕して、それから菜の種をお出し下さい、ついでにまいてあげましようと言つて、耕した上にまいて、その上で鍬を借りた事がある。そうしたら隣の爺さんは、鍬に限らず何でも差し支えのない事があつたら、遠慮なく言つて下され。必ず用立てましょう、といった事があつた。こんなふうにすれば、百事差し支えないものだ。そなたが国に帰つて、新しく一家を持った時は、必ずこの心得でやるがよい。

あなたはまだ元気盛りだ。一晩中寝なくても障りはあるまい。毎晩寝る暇をさいて、精を出してわらじ一足でも二足でも作る。そうしてあくる日開墾地に持つて行つて、わらじの切れた人、破れた人にやる。受け取つて礼を言われなくても、もともと寝る暇に作ったものだから、寝た分と思えばよい。礼を言う人があれば、これまたそれだけの利徳だ。よくこの道理を感銘して、連日怠らなければ、一銭を礼にくれる者があれば、これまたそれだけの利徳だ。肝に銘じて、忘れるでない。

また、損料を出して差し支えの品物を整えるのを大損だという人がいるが、そうではない。それは事足りる人にとっての事だ。新に一家を持つ時には、何でも足りないものばかりだ。それはみんな損料で整えるがよい。世に損料ほど便利なものはないし、また安いものはない。決して損料を高いもの、損なものと思つてはならぬ。

10月の農協常会は休会します

（夜一三二）



「香りの畦みちハーブ米」と
「ふっくりんこ土生米(どじょうまい)」をPR



大勢のお客様にご利用いただきました

坂文子会長)が、8月24日にコープさつぽろ主催の「食べる・たいせつフェスティバル」に参加しました。峰延朝取り野菜生産者会(高

坂文子会長)が、8月24日にコープさつぽろ主催の「食べる・たいせつフェスティバル」に参加しました。

この催しは「人とつながる、食でつなげる」をテーマに、子どもはもちろん大人も一緒に「食」「環境」「くらし」について楽し

く体験しながら学べる入場無料の食育イベントで、全道8会場で開催されています。札幌会場は札幌

市東区にある「つどーむ」で、販売ブースだけでも100以上、来場者数も1万人を超える大規模なイベントです。

朝取り野菜生産者会の皆さんはこのイベントに参加し野菜の直接販売を行いました。会場に持ち込んだのは当日の朝採った新鮮な野菜で、特に朝もぎトウモロコシは大人気で直ぐに完売しました。店頭に陳列の食用ほおずきを見て来場のお客さまからは「食べられるほおずきがあるのですね」と、興味深々で買い求めていました。

また、お客様から「ビーツは

どんな食べ方が美味しいのか?と野菜の調理方法や「実は峰延出身なので懐かしい」等と消費者の皆さんと交流する場面も見られました。

当会の販売ブースでは、新米収穫を前にJA管内で生産されている「香りの畦みちハーブ米」と「ふっくりんこ土生米(どじょうまい)」のオブジェを展示し米の生産地としてのPRも行いました。

岩見沢で記録的大雨

8月31日

8月31日は北海道上空に寒気が入った影響で大気の状態が不安定になり、午前中から雷が鳴り響いていました。岩見沢市内では午後2時半頃から雨が降り出し札幌管区気象台によると同日3時半頃までの1時間雨量が94.5ミリを観測、これまでの最大記録だつた平成7年10月7日の72.0ミリを上回りました。岩見沢市内では住宅浸水や道路冠水被害、畑の玉葱等に被害がありました。

雑草取りは6月14日に続いて本年2回目となります。

施する予定でしたが、11日がほぼ1日中の雨降りで足元が悪くなるため1日延期して9月13日に変更した経過があります。

この日は快晴で午前8時から作業開始、協栄会の皆さん8名、森川組合長、伊藤専務理事、安達常務理事と職員2人、応援の美助つ人俱楽部(前川隆代表)の皆さんが9人、総勢22人で1時間ほどで作業を終えました。

小林篤一翁顕彰公園の 雑草取り行う

9月13日、JA役員OBで構成

する協栄会が小林篤一翁顕彰公園の雑草取りを行いました。公園の



雑草取りを終えて



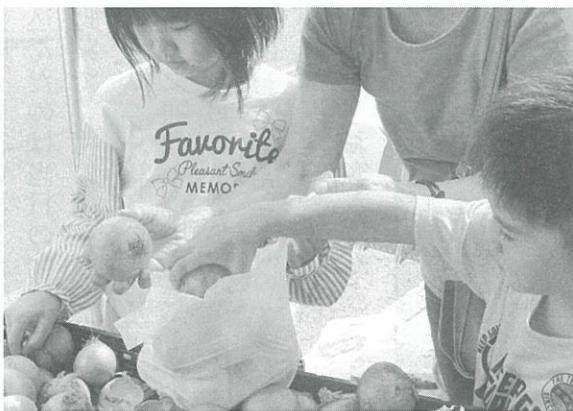
秋の新鮮野菜は大盛況

9月15日（日）、峰延朝取り野菜生産者会（高坂文子会長）のメンバー4名がコーポラスで秋の大豊見沢南店の特設テントで秋の大豊穣祭を行い、野菜を直接販売しました。テント内には、当日の朝採れたキュウリ、ミニトマト、ピーマン等の他、ヤーコンや馬鈴薯、南瓜等の秋野菜も数多く並べられました。

また、食用ほおずきや観賞用の「おもちゃ南瓜」、ハロウィン仕様の南瓜も並べられ、来店のお客様の目を楽しませていました。

た。
9月27日、板東美唄市長一行が美唄市光珠内町にある当JA玄米集出荷調製施設を視察に訪れまし

美唄市長が玄米ばら集出荷調製施設を視察來訪



玉葱詰め放題を楽しむお子さん

「玉葱詰め放題」も行われ、歓声を上げて楽しそうに詰めるお子さんが沢山いました。店頭に来られたお客様から、「この南瓜はどんな風味ですか?」「ヤーコンはどういうに食べたら美味しいですか?」等の質問が出て、料理方法をレクチャーする場面も見られ、販売した部会メンバーは消費者の皆さんとの交流を楽しんでいました。

板東市長は、稲刈りの進捗状況や米の品質等を聞き取りし、当JA森川組合長、工藤農業施設課長、安西営農販売課長が対応しました。板東市長は、安全な作業と高品質米がたくさん出荷されるよう願っていますと述べていました。



玄米ばら集出荷調製施設

(臨) ☎ 0126-38-5590

(臨) FAX 0126-38-5591

農業施設課（営農販売課）

☎ 0126-67-2334

JAへ100%就職 令和2年度 第2回学生募集

(平成30年度実績)

大学・短大・専門学校
高校生大歓迎

- 定員60名・男女共学 •1カ年、全寮制 •満24歳未満(平成31年4月1日現在)
- 大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日：12月13日・14日 •願書受付：10月1日～11月18日消印有効 •学校見学もできます

お問い合わせ
資料請求

JAグループ職員養成校

JAカレッジ

一般財団法人 北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町43-1
☎ 0120-918-417 JAカレッジ 検索▶

令和元年10月1日(火)から郵便料金などが値上げになります。

消費税率の改定(8%⇒10%)に伴い、郵便料金などが値上げになります。

●主な郵便料金

種類	区分	9/30までの料金	10/1以降の料金
はがき	通常	62円	63円
	往復	124円	126円
定型郵便物	25g以内	82円	84円
	50g以内	92円	94円
定型外郵便物	50g以内	120円	120円
	100g以内	140円	140円
	150g以内	205円	210円
	50g以内	200円	200円
	100g以内	220円	220円
	150g以内	290円	300円

●郵便の主な特殊取扱料など

種類	9/30までの料金	10/1以降の料金
速達*1	280円	290円
一般書留・現金書留*2	430円	435円
簡易書留	310円	320円
レターパックプラス	510円	520円
レターパックライト	360円	370円

*1 重量250g以内の場合の料金

*2 一般書留は損害要償額が10万円までの場合、現金書留は損害要償額が1万円までの場合の料金

*「規格内」は、長辺34cm以内、短辺25cm以内、厚さ3cm以内及び重量1kg以内

岩見沢市農務課からのお知らせ

岩見沢市では、基幹産業である農業の持続的発展に向けて、市内でも取組みが進んでいるスマート農業に関する知見をより多くの農業者の皆さまへ提供するため、在宅での研修環境を整備しました。

是非、この機会に多くの皆さまの受講をお待ちしております。〈対象：岩見沢市民〉

■農業機械関連

- ①GPSガイダンス機器の紹介とその使い方例
- ②岩見沢市における測位情報の利用環境とその種類
- ③自動操舵機器を効果的に利用するために
- ④先進機械とサービス状況



測位情報の活用

最新農業機械の動向

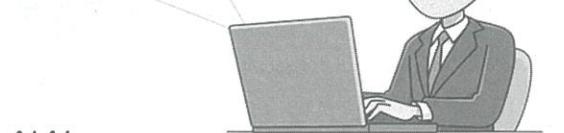
画像解析の仕組み

インターネット環境が整ったパソコン、タブレットがあれば誰でも受講可能!!

■農業情報関連

- ①気象情報の営農への利活用
- ②リモートセンシングの成り立ち
- ③画像解析情報のサービス状況

気象情報の活用



お申込み/お問い合わせ先
株式会社スマートリンク北海道 TEL:0126-33-4141

あれから1年。

2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震。

この1年間、北海道の農業は復興への取り組みを続けてきました。

これまでに全国の皆さまからいただいたご支援に感謝するとともに、

「9.6」という日を忘れずに、より強い北海道農業をめざして。

これからも私たちは食の安全と安心を守って参ります。



感謝の気持ちを
動画でお届け
いたします。

あれから1年

ありがとう！頑張っています！

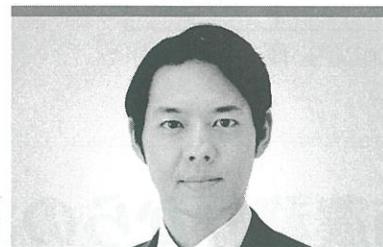
左のQRコードの読み取り、またはURLを入力してください。

<http://ja-dosanko.jp/tv/cm.php>



飛田
稔
章
北海道農業協同組合中央会会長

全道・全国からの多くの心温まるご支援に、心からお礼申し上げます。北海道胆振東部地震では、組合員による被災組合員への支援、JA役職員や連合会による被災JAへの支援、そして、生協組合員の皆様から多大な義援金を頂くなど、「協同組合の力」を再確認させて頂きました。私たちJAグループ北海道は今後とも、被災された組合員を支援して参ります。



鈴木
直道
北海道知事

北海道農業の一日も早い復興に向けて、全力で取り組んで参ります。北海道胆振東部地震から1年が経過しました。この間、多くの皆様から多大なるご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。復旧・復興は着実に進み、被災した農地の一部でも農業が再開し、豊かな実りが期待されます。北海道の農業が一日も早く復興し、自然の大きな恵みをお届けできるよう、全力で取り組んで参ります。



麻田
信二
北海道生活協同組合連合会会長

生協は、安全でおいしい食べ物を生産する北海道農業を応援します。全国の生協及び生協組合員の皆様から、3億6千5百万円という多額の支援募金をいただきました。被災自治体に加え、日本の食料自給率の向上に懸命に頑張っているJAグループ北海道に1億円をお渡しすることができました。ご支援いただきました皆様に心から感謝申し上げます。



北海道胆振東部地震に際しまして、日本全国からたくさんの応援や募金を頂きました。深く御礼申し上げます。

JAグループ通信 39

JA北海道中央会



あれから1年。

2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震から1年が経ち、その間、JAグループ北海道に対して全国の皆様より、多大なるご支援をいただきました。そのご支援に対するお礼として、9月6日の朝日新聞と農業新聞に感謝広告並びに動画メッセージを掲載いたしました。私たちJAグループ北海道は今後とも、被災された組合員・組合員家族を支援して参ります。皆様方からのご支援、本当にありがとうございました。



北海道胆振東部地震に際しまして、日本全国からたくさんの応援や募金を頂きました。深く御礼申し上げます。JAグループ北海道



感謝の気持ちをお届けいたします。

あれから1年
ありがとうございます！頑張っています！
左のQRコードを読み取り、またはURLを入力してください。
<http://ja-dosanko.jp/tv/cm.php>

JA北海道信連



9月5、6日、東京都内で開催された商談会「インフォメーションバザール」に特別協力し、道内14JAとともに出展、道内の農畜産物や加工品を紹介しました。

今年はJA出展エリアの一角に「窓口」を設置しナビゲーター役が各JAのブースを案内したほか、バイヤーズガイド「なまらうまい！JA」を配布し、JAや特産品のPRに工夫を凝らし、より多くの人に道産の魅力を伝えました。



JA共済連北海道



JA共済連北海道は、大規模な災害が起きた時の備えとして、災害時に利用できる「非常用給水タンク10リットル」10万個を全道JAに配布いたします。

飲料水や生活用水等の確保に利用することができる、9月上旬から配布し、災害への備えの意識向上を呼びかけます。

JA共済連は、組合員・地域住民の安全・安心に貢献できる活動にこれからも取り組んでいきます。



ホクレン



ホクレンと北海道米販売拡大委員会は、8月25日に開催された「北海道マラソン2019」の前日と前々日に、会場となる大通公園にて北海道産のもち米を使った「赤飯おこわ」を無料配布しました。マラソンでは、グリコーゲンなどが豊富な食物により体内にエネルギー源をため込むことが推奨されていることから、例年に続きこの取り組みを実施。特設会場で「エナジーブース」という看板を掲げ、もち米が有効であることをアピールしました。



JA北海道厚生連



7月26日(金)岡山県で開催された「第60回日本人間ドック学会」の中で、全国の4施設が人間ドック健診施設機能評価優秀賞に選出され、その1施設として旭川厚生病院が表彰されました。今般、平成30年度に人間ドック健診施設機能評価を受審した施設を対象に選考が行われ、「健診当日に健診結果を説明している」「専門スタッフが保健指導を実施している」「精密検査や治療が必要な受診者に対するフォローアップが適切である」が評価され、人間ドック健診施設機能評価優秀賞に選ばれました。



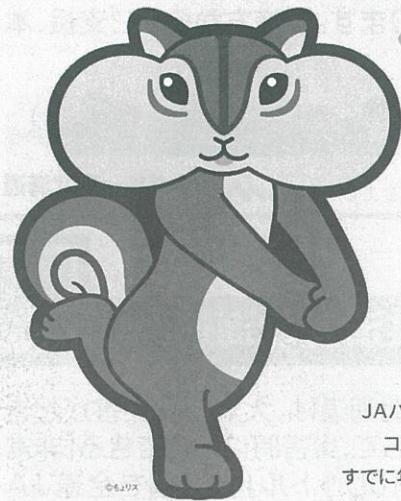
JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。
各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

がんばれ！日本の農業



ATM手数料
0円!

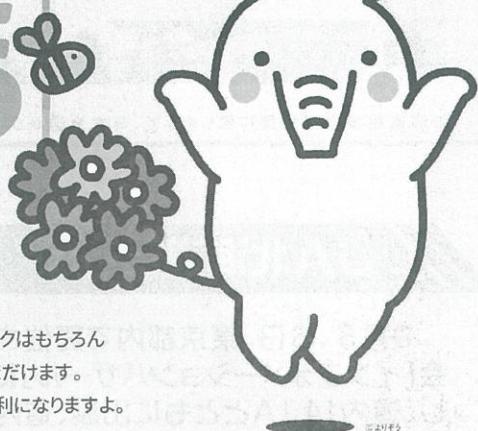
※指定のATM、時間帯に限ります。



新時代 ねんきん

JAバンクの 年金受取りサービス

便利だぞう。
安心だぞう。



JAなら 手続きかんたん!

年金証書、貯金通帳、印鑑をご準備のうえ、
お近くのJA窓口までご相談ください。

身近で安心 なんでも相談

例えば「貰い忘れ年金」相談など、年金に
関するご質問やご相談を承っております。

毎年開催! 年金感謝ウィーク

年金お受取り中のJA窓口でうれしいプレゼント!
(2019年は6/10~28開催)
※来年以降、諸般の事情により中止となる場合がありますので、ご了承ください。

年金受給前に知りたい 3つのポイント!

① 年金は、いつから もらえるの?

年金は原則として65歳より
お受取りいただけます。

年金受給開始
早見表はこち
ら



② 年金は、 いくらもらえるの?

年金額は「加入期間」によって
変動します。「ねんきん定期便」を
確認しましょう。

③ 年金の請求方法は どうするの?

年金請求書(みどりの封筒)がお手元に
届きます。必要書類を準備して、お近くの
JAまたは年金事務所にお越しください。

年金請求のお手続き完了後

国民年金・厚生年金等の各種年金が自動的に指定口座に振り込まれます。
全国にたくさんあるJAバンクのATMから、手数料無料でお引出せできます。

お得でうれしい特典がもりだくさんのJAバンク北海道で

年金 新規お受取り&ご紹介しませんか?

ご持参ください

- 年金請求書(A4版緑色の封筒)
- ねんきん定期便
- 年金手帳
- 年金証書 のいづれか



年金請求書 ねんきん定期便

すでにお受取り中の
年金口座 JAに変更しませんか?

すでに他の金融機関で年金をお受取りになられていても、カンタンな手続きで変更ができます。

年金証書、貯金通帳、印鑑をご準備のうえ、
お近くのJA窓口までご相談ください。



手続き
かんたん
だぞう。

年金受取りサービスに関するお問い合わせは、お近くのJA窓口まで。

あなたの「生きる」によりそいたい。

JAバンク 北海道
<http://www.jabank-hokkaido.or.jp>